



ふれあいネットワーク

ふくし JOSSO SOCIAL WELFARE

2011. September. 15

vol. 19

平成 23 年 9 月 15 日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233 FAX23-2234

社会福祉法人常総市社会福祉協議会
市民・福祉センター「ふれあい館」内
<http://www.joso-shakyo.jp> E-mail info@joso-shakyo.jp



冷たくて気持ちいいスーパーボールすくい
三坂児童館

もくじ

赤い羽共同募金ご協力のお願い	2
いってみてきいて・地域のたまり場	3
社協会員会費お礼と報告	4
北から南から・社協支部通信	5
ちょっとおじゃまします	6
日常生活自立支援事業のご案内	6
あなたのハート・まんが	7
さんぽみち・不要入れ園の報告とお礼	7
ボランティア・市民活動ひろば	8



ありがとうって、伝えたい人は
だれですか？
水海道児童センター



茨城県自然博物館 水遊び
児童デイサービスセンター



赤い羽根募金

この広報紙は、赤い羽根共同募金の一部で作られています。

じぶんの町を良くするしくみ

10月からスタート！

赤い羽根共同募金

10月1日(土)～12月31日(土)

赤い羽根共同募金は、県内の福祉施設や団体、ボランティアの活動費、市内の方々への歳末たすけあい見舞金、地域での福祉活動費などに役立てられます。募金へのご理解・ご協力をお願いいたします。



ボランティアの育成や
活動支援のために



地域福祉の充実のために



高齢者や障がいのある方
に対する在宅サービスに



▲ 吉野公園



▲ やまぶ商店

● 詳しい使い道はこちらでご覧になれます。

www.akaihane.or.jp

● 赤い羽根データベース『はねっと』をご覧ください。

共同募金の自動販売機が6月に吉野公園、7月には水海道諏訪町のやまぶ商店に設置されました。売上げの一部が共同募金に寄付されます。

赤い羽共同募金

まちがいさがし！



答えは社協の
掲示板にあるよ！

右の2枚の絵の中には、7つの間違いがあります。間違いを見つけた方は間違っている部分7カ所に○を付け、切り取ってハガキに貼付けて、①氏名②住所③年齢④「ふくしJOSO19号」の感想をお書きのうえ、下記宛先まで送ってください。抽選で5名の方に心身障害者福祉センター手作りの刺子コースターをお送りします。締切りは9月30日(金)です。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。

なお、いただいた個人情報は、粗品送付目的以外では使用することはありません。

〒303-0034

常総市水海道天満町2472

常総市社会福祉協議会 広報担当 まで



きりとり



広報委員の

いつこ
みて
きいて

「ためになります」寿学級！

寿学級とは常総市シルバークラブ連絡協議会で組織する寿学級運営委員会が運営しています。40年以上シルバークラブ会員に親しまれ、今年は250人余が加入し様々な講座が開催されています。

7月29日、石下中央公民館にて寿学級が開催されました。

今回は「高齢者の交通安全」と題して企画され、県警交通企画課や常総警察署の方の講話を聞きました。

県内・市内の事故状況の報告や振込め詐欺の防ぎ方、ケンちゃんと警察官の腹話術による楽しいトークで、160人を超える会場は笑いあり感嘆の声ありの終始なごやかな雰囲気でした。

今回、私（みんな？）が興味津々だったのは、舞台に設置されている大きな機械。いつ動きだすんだろうとワクワクしながら待っていると…。警察官の説明が始まりました。



▲「わたりジョーズ君」の体験中

死亡事故のうち歩行中の横断が8割を占めるそうです。そこで開発されたのが映像を見ながら道路を歩いて渡る、その名も（歩行環境シミュレーター）「わたりジョーズ君」。県内に1台しかないそうです。何人かの方が実際に体験されていました。

「寿学級はためになることをいろいろ教えてもらえる」「知り合いに会うのが楽しみなんだよ」と多くの人が話してくれました。

皆さんが本当に楽しそうにおしゃべりをしている姿を見て、私たちも先輩方を見習って頑張らなくてはと改めて思いました。

広報委員 大津礼子



地域のたまい場 紹介ひろは ⑤

鴻野山南大船戸地区

こちらのコーナーでは「ふれあいサロン・地域のたまい場」など地域での交流を目的とした活動を紹介しています。
今回は鴻野山南大船戸地区で毎週土曜日に開かれているサロンのご紹介です。

こちらのサロン、もともとはご近所付き合いから始まりました。会場は鈴木とよさんの離れを開放してもらい、荒川明司さんが代表として世話をしています。

現在会員は13名ですが、会員になるための決まりはないので、来られる方が会員です。話を聞きつけ、栗山新田や国生・岡田などからの参加者もいます。

畑で採れた季節の野菜や果物、手作りのお新香や揚げ餅などを持ち寄って集まりますから、特に会費などはありません。

輪投げやカラオケ・健康体操などをしながら、お米の出来具合、野菜の作り方、料理のレシピ交換などおしゃべりしているとあつという間

に時間が過ぎてしまいます。

その他に月2回は石下総合福祉センターで誕生会を開いたり、シルバークラブの行事にみんなで参加しています。



▲「毎週来るのが楽しみです」

ありがとうございました。

社協会員会費 お礼と報告

一般会員会費 9,146,750円
法人特別会員会費 225,000円

お預かりした会費の6割は、地元に還元され各支部の行事などに使われています。



▲杉山自治会 秋祭り 三代交流会

支部・地区別会員会費一覧

平成23年9月7日現在

支部・地区名	金額（円）	支部・地区名	金額（円）
水海道高野町	47,000	菅 原	663,500
水海道天満町	214,300	大花羽	250,000
水海道亀岡町	30,000	三 妻	589,800
水海道本町	51,000	五 箇	483,000
水海道元町	37,500	大 生	402,000
水海道栄町	99,800	坂 手	479,500
水海道宝町	158,000	内守谷	490,500
水海道諏訪町	208,500	菅 生	917,000
水海道橋本町	233,000	石 下	897,500
水海道森下町	186,150	豊 田	279,500
水海道湊頭町	92,000	玉	244,500
水海道山田町	194,500	岡 田	587,500
水海道川又町	41,000	飯 沼	535,200
豊 岡	734,500	合 計	9,146,750

今年度も社協会員会費につきましては市民の皆さまのご支援とご協力を賜り、市内支部（地区）で914万6750円が集まりました。

また、昨年度法人特別会員の皆さんに引き続きご協力をお願いしたところ、22万5000円が集まりました。

社協では、この会費を財源として、地域福祉、高齢者福祉や障がい者福祉、児童福祉、ボランティア活動推進など幅広い事業を実施しています。

今後ともご協力よろしくお願いいたします。

法人特別会員会費一覧（敬称略）

平成23年9月7日現在

法 人 名	金額（円）
(株)京マロン 水海道工場	5,000
(株)稲畑香料	10,000
(有)青木交通	10,000
(株)染谷工務店	10,000
(有)健友リース	10,000
(株)リスカ	10,000
大木精肉店	10,000
(株)サンプラスチック工業	10,000
(株)茨城製砥	10,000
(株)川光物産 水海道工場	10,000
(株)鴻新	10,000
(社)きぬ医師会 居宅介護事業所	5,000
(株)フルヤ建商	10,000
(有)中福	10,000
日本ハム食品(株)関東プラント	5,000
ラーメンすすきの	10,000
小泉建材興業(株)	10,000
橋本塗装工業(株)	10,000
(株)CAPコンサル	10,000
平成理研(株)茨城営業所	10,000
新井土木(株)	10,000
(株)ギンポーパック守谷工場	10,000
(株)栗原建設	10,000
県西環境衛生(有)	10,000
合 計	225,000

”お祭りムードに

笑顔がいつぱい“

ボランティアまつり

おにぎり、焼きそば、かき氷、ポップコーン、飲み物にヨーヨー釣り、わなげ大会などなど。

8月7日に生涯学習センターの多目的ホールで、常総ボランティア連絡協議会、ボランティア・市民活動センター主催のもと、サークル間の交流とボランティア活動のPRを目的に「ボランティアまつり」が開催されました。

参加サークル34団体。一般の参加者も含めて約240名で賑わいました。お祭り気分の中で、活動発表やパネル展示などによるボランティア活動の紹介コーナーが設けられ、交流の輪が広がりました。

主催者からは、「今日のイベントによって、各サークルが役割を果たして、より多くの人が参加し交流を持つことができて良かったです。」という話が聞けました。参加していた子どもたちからは、「かき氷がおいしい」「わなげが楽しみ」の声。



▲いきいきヘルス会のシルバーリハビリ体操

他にも、「人がいつぱいで驚きました。子どもたちもいて、幅広い年齢が集まって良いと思います。」「なかやかで、自由でのんびりした感じ、お祭りの楽しい雰囲気が良かった。」「家族で参加できて、手作りのお祭りが良かったです。」「地域とつながりが持て、食べることで会話がはずみました。」と笑顔いつぱいでした。

広報委員 植木邦江

社協支部通信

現在、社協には27の支部があります。より地域に密着した福祉活動を進めるため、様々な事業を行っています。

私たちがつくる三妻地区の未来 ～福祉座談会開催～

日ごろから感じていることや意見を出し合って話し合うことが、地域の課題発見と解決への糸口につながると考え、社協支部ごとに『福祉座談会』を開催しています。

社協三妻支部では先月、自治区長、民生・児童委員、地域女性団体連絡会24名の参加のもと、5グループに分かれワークショップ形式で「私たちのまち、再発見」というテーマで話し合いました。



交通問題やゴミのこと、高齢者や子どもの問題などが出され、地域のみんなでできること、グループや団体でできることなどにまとめ、これから何をすればよいかという活動目標を立て、グループごとに発表しました。

最後まで熱心に話し合いが行われ、「心寄せ合ったあったかい三妻地区になればいいな」と皆確認し合い、座談会は終了しました。

広報委員の



ちょっと
おじゃまします!

災害ボランティアを続ける若者!



稲川賢治さん（三坂町）

東日本大震災の災害ボランティアに積極的に参加して、これまでに延べ10数回にわたり、自費で活動している市内在住の心ある若者「稲川賢治さん」から貴重なお話を伺いました。

ボランティアに参加したキッカケは?

被災地を実際に目の当りにして、何かお手伝いが出来ればと思い参加しました。

ボランティア活動の内容について教えてください。

災害ボランティアバスで宮城県の被災地に行き、側溝の泥かきをしました。他にも作業はいくらでもあります。

参加してみて良かったと思うことは?

被災地の人たちから「おかげさまで早く元の生活に戻る環境が整うので、大変うれしく感謝しています。」という言葉をもらったときです。

仕事はきついし、眠いし大変でしたが、終わったときはさわやかな達成感で疲れも忘れさせてくれました。
今後の抱負について一言。

これからもっと必要に迫られると思います。今後もできれば都合をつけて参加しようと考えています。

ありがとうございます。

被災地のボランティアセンターでは、災害ボランティア参加者を募集しています。ご相談は社協まで。

広報委員 中村勝彌

～ご相談下さい～

日常生活自立支援事業

暮らしの“あんしん”をお手伝いする制度です



- ・福祉サービスの使い方が分からない
- ・最近物忘れが多くて、通帳をしまい忘れてしまう
- ・計画的にお金を使いたい迷ってしまう など…

毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理のお手伝いをして、生き生きと安心して暮らせるようにサポートします。

☆福祉サービス利用手続きの援助・金銭管理などのサービス 900円/時間
☆書類預かりサービス 500円/月

【問い合わせ】 社協本所 23-2233 社協石下支所 30-8789



※ひじにある当たったらじ〜んとする所の呼称

みんなに伝えたい あなたの



「社会福祉のために役立てて下さい」と
皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。
ありがとうございました。

平成23年6月9日から平成23年9月6日（敬称略）

現 金	物 品
佛オリエンタル商事 46,171円 石塚芳政 879円 五徳食堂 11,000円 常総市身体障がい者福祉協議会 79,982円 利根コカ・コーラボトリング㈱ 6,959円 結城信用金庫 101,886円 日本入れ歯リサイクル協会 59,140円	退職公務員連盟石下支部 タオル ブレイズ お菓子 匿名 未使用はがき・タオル 陽だまり、日本電磁工業㈱日親会、萩谷会計事務所、常陽銀行北海道支店、(有)横張医科器械店、倉持きみ、匿名 以上書き損じはがき、使用済みテレカ、使用済み切手など



常総市身体障がい者
福祉協議会



結城信用金庫

たんぽす



皆さまの善意 ありがとうございました

～不要入れ歯回収精製結果の報告～

以前より不要入れ歯の寄付を受け付けていましたが、このたび日本入れ歯リサイクル協会を通じて、貴金属精製を行いました。

常総市回収分としては、147,849円となりました。

日本ユニセフ協会、社協の事業活動費として活用させていただきます。

皆さまの善意にお礼申し上げます。また、入れ歯回収BOXは、社協本所、社協石下支所、市社会福祉課の3箇所に設置しておりますので、これからもご協力よろしくお願い致します。

「東日本大震災」で日本は一気にボランティア活動が活発になりました。誰かのためにやろうと思っ
ていても、できなかった行動に踏み出す良い機会と
なりました。

今思えば、昨年末からの「伊達直人の贈り物」で
寄付活動が活発になったのは、偶然ではないような
気がしてなりません。未曾有の被害にあいながらも、
次の一步を踏み出せるように、ボランティア精神に
触れ馴染むことだったのではないかと思います。

このボランティア精神が一過性のものでなく、浸
透していくことを期待したいと思います。

広報委員 片野和弘

ボランティア・市民活動

ボランティア・市民活動のいろいろな情報を紹介します。

ひ る ば



ボランティアのあつい夏！ ～講座・イベント報告～



カメラボランティア養成講座

趣味を活かしてはじめてみませんか？



ボランティアまつり

ボランティア活動発表と交流



災害支援ボランティア交流研修会

イザという時のために炊き出しを体験



朗読ボランティア養成講座

視覚障害者へ声の広報紙を届けます



福祉施設見学ツアー

福祉の現場から新たな発見！



お食事会ボランティア交流会

魅力的なお食事会を目指して活動中！

ふくし祭り

楽しいイベント盛りだくさん！

- ・福祉体験スタンプラリー
- ・福祉施設の作品展示・即売
- ・介護福祉機器展
- ・ステージ発表
- ・バザー ・模擬店



みんなあそびにきてね！

日 時： **10月22日（土）**
午前10時～午後2時30分（雨天決行）
会 場：常総市石下総合福祉センター及び構内

主催：常総市社会福祉協議会 TEL 23-2233

ボランティア募集！

- ・ピアノやギターの演奏
- ・利用者と一緒に歌を歌う
- ・はり絵や絵画などの制作

【連絡先】

心身障害者福祉センター
常総市中妻町2643-1
TEL 22-9400 担当：荒井・平塚

※心身障害者福祉センターは、軽作業を通して障がい者の就労を支援している施設です。